

令和6年度 関東信越地区高等専門学校体育大会陸上競技
兼 第61回 関東信越地区高等専門学校陸上競技対校選手権大会
兼 第59回 全国高等専門学校体育大会陸上競技予選会 実施要項
(大会コード: 24501310)

1. 主催 関東信越地区高等専門学校体育協会、一般財団法人千葉陸上競技協会
2. 主管 関東信越地区高等専門学校体育協会陸上競技専門部
3. 開催校 木更津工業高等専門学校
4. 日時 2024年7月20日(土) 開会式 12時30分、競技開始 13時00分
7月21日(日) 競技開始 9時30分、閉会式 競技終了後(15時頃の予定)
5. 場所 千葉県総合スポーツセンター陸上競技場(競技場コード: 121010)
(〒263-0011 千葉市稲毛区天台町 323 連絡先: 043-290-8501)
6. 競技種目 (男子) 17種目: 100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、110mH、400mH、3000mSC、
4×100mR、4×400mR、走高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投(6.0kg)、円盤投
(1.75kg)、やり投(800g)
(女子) 11種目: 100m、200m、800m、3000m、100mH、4×100mR、走高跳、走幅跳、砲丸投
(4.0kg)、円盤投(1.0kg)、やり投(600g)
7. 参加資格 2024年度日本陸上競技連盟登録者に限る。
8. 競技規則 2024年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会の申し合わせによる。
9. 参加制限 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、男子選手は各校1種目2名以内(リレーは除く)
とし、リレーは1校1チーム(6名以内)とする。また、男子は1人2種目以内(リレーは除
く)、女子は競技注意事項に詳細を定める。
10. 競技方法 (1) 学校対校とする。男子及び女子それぞれの合計得点により順位を決定する。
(2) 得点は1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位
1点とする。同順位が複数(n)生じた場合は順位点の合計を(n)で除した得点とする。
(3) 最多得点校を優勝校とし、同点の場合の順位は、上位入賞種目の多い学校を上位とす
る。これで決しない場合、男子は4×400mR、女子は4×100mRの上位校とする。
11. 全国大会出場条件 競技注意事項(申し合わせ事項)のとおりとする。
12. 表彰 (1) 総合優勝校には賞状および優勝トロフィーを、2位から3位校には賞状を授与する。
(2) 各種目1位から3位までの入賞者には賞状を授与する。
(3) 表彰は決勝終了後直ちに行う。
13. アスリートビブス 各校、縦18~20cm×横22~24cmのアスリートビブス(男子は白地に黒字、女子は白地に赤
字)を作成する。各校のアスリートビブス番号は次のとおりとし、男女通し番号とする。
写真判定用腰ナンバー標識は、開催校が用意する。
群 馬: 101~149 長 岡: 151~199 長 野: 201~249
茨 城: 251~299 小 山: 301~349 東 京: 351~399
木 更 津: 401~449 産技品川: 501~549 産技荒川: 551~599
サレジオ: 601~649
14. 監督会議 2024年7月20日(土) 11時30分から千葉県総合スポーツセンター陸上競技場内会議室にて
行う。

競技注意事項（申し合わせ事項）

1. 競技について

- 1) 本競技会は、2024年度日本陸上競技連盟規則及び本大会の申し合わせ事項によって行う。
- 2) 本陸上競技場は、全天候型陸上競技場のため、9mm以下の全天候型用のスパイクピンを使用すること。ただし、走高跳とやり投については12mm以下とする。いずれの場合もスパイクピンの数は11本以内とする。
- 3) トラック競技で予選の必要がなくなった場合、予選は実施しない。競技は原則として決勝の開始時刻に行う。
- 4) 競技に使用する用器具は、すべて競技場備え付けの物を使用すること（別紙、「用器具一覧」参照）。
- 5) 男子5000m、3000mSC、女子3000mでは、気象状況に応じて、バックストレート側に給水を用意する。
- 6) 男女走高跳のバーの上げ方は次のとおりとする（但し天候等の状況により変更することもある）。練習は任意の高さ。ジャンプオフは2cmずつとする。

種目	1	2	3	4	5	6	
男子走高跳	1m60	1m65	1m70	1m75	1m80	1m85	以降3cm刻みとする
女子走高跳	1m15	1m20	1m25	1m30	1m35	1m40	以降3cm刻みとする

- 7) 三段跳について、競技者のレベルに合わせるため、予選では9mと11mの踏切板を用意するが、決勝は11mで実施する。9m板を利用する選手はエントリー時に申し出ること。申し出がない場合は、全て11mでの実施とする。
- 8) エントリーファイルには正確に資格（最高）記録を入力すること。
個人種目は2023年8月28日から2024年6月23日までを有効期間とする。
- 9) 競技で使用する靴底の厚さは以下の表に記載された物でなければならない（TR5.2を適用）。

種目	フィールド種目 (除く三段跳)	三段跳	800m未満のトラック種目 (ハードル種目を含む)	800m以上のトラック種目 (障害物競走を含む)
最大の厚さ	20mm	25mm	20mm	25mm

- 10) 使用された靴に関して審判員が疑義を抱いた場合、競技終了後審判長の権限で検査を行うことが有る。

2. オープン種目及びオープン出場について

男子3種目（100m、200m、1500m）のオープン種目を実施する。また、女子4×100mRにおいては他高専との混成チームでのオープン出場を認める。さらに、男女専攻科生のオープン出場（リレーを除く全種目）を認める。ただし、オープン出場者については、対校得点に含めないものとする。

なお、状況によっては、一切のオープン出場を認めない場合もあり得る。

3. 女子の出場制限、対校種目および得点等について

- 1) 出場制限は、各校1種目原則2名以内、1人原則3種目以内（リレーは除く）とする。ただし、100m、800m、走幅跳、砲丸投については、いずれか2種目以内とする。
- 2) 対校種目は、開催全種目（11種目）を対象とする。対校得点の算出方法は、実施要項10.競技方法に準ずる。
- 3) 100m、800m、走幅跳、砲丸投以外の種目において、2名を超えて出場する場合は、3人目からをオープン出場扱いとする。その際は、オープン出場扱いとなる選手をエントリーの段階で必ず明記すること。
- 4) 1人3種目を超えて出場する場合は、4種目目からをオープン出場扱いとする。その際は、オープン出場扱いとなる種目をエントリーの段階で必ず明記すること。

4. 招集について

- 1) 招集所は、正面玄関前に設ける。
- 2) 招集開始および完了時刻は、プログラムの競技日程を参照すること。トラック競技は30分前開始、20分前完了、フィールド競技は40分前開始、30分前完了。
- 3) トラック競技に出場する競技者は、招集の際、腰ナンバーカードを受け取り、所定の位置に固定してから競技場所へ向かうこと。なお、フィニッシュ後、腰ナンバーカードは係員に返却すること。
- 4) 2種目を同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめ本人または代理人が招集所競技者係に申し出て「同時出場届」を受け取り、必要事項を記入し、招集を受けることが出来ない種目の招集開始時刻までに提出すること。
- 5) 出場種目を棄権する場合は、招集開始時刻までに「欠場届」を招集所競技者係に提出すること。「欠場届」は招集所で配布する。
- 6) 招集完了時刻に遅れたり、招集を完了していない者は失格とする（その競技に出場できない）。

5. リレーについて

- 1) リレーのオーダー用紙は、予選・決勝ともに、招集完了時刻の1時間前までに招集所競技者係に提出する。
- 2) リレー種目に出走する4人の選手は、招集開始から完了時刻までに招集所にて4人揃って招集を受けること。
- 3) リレー種目に出場するチームは、ユニフォームの形状を統一する必要はないが、デザイン・配色は統一すること。
- 4) リレー競技のマーカ―は学校名を記入して各チームで用意すること。マーカ―は競技終了後に各チームの責任で除去すること。

6. 練習について

- 1) 練習は、練習場使用日程表に沿って、第1競技場および第2競技場にて行うこと。
- 2) 各学校顧問の管理のもと、別紙「練習場使用日程表」を参照し、指定された場所・時間帯で行い、事故防止に配慮する。特に投てき種目については、監督が付かない場合は練習を認めない。
- 3) 第1競技場での練習は、1日目は開門から開会式15分前まで、2日目は開門から競技開始15分前まで使用を認める。
- 4) 第2競技場での練習は、開門から競技終了時刻まで認める。
- 5) 投てき用具の貸し出しは行わない。練習用投てき用具は、各校で用意すること。
- 6) フィールド種目に関しては、招集完了後にピットへ移動し、最終コールを済ませた後、足合わせ、練習等は可能である。

7. 表彰について

表彰は、男女各種目（オープン種目を除く）3位まで行う。該当者(代理可)は競技終了後直ちに控室に集合すること。また、学校対校は閉会式にて表彰を行う。

8. 参加申し込みは、以下の様式を6月25日(火)までに提出する。

- 1) 書面による提出：参加申込一覧(様式1)、ルー申込書(様式2)のシートにデータ入力後、印刷された用紙に校長印及び校医印を押印したもの、参加者数調べ(別紙1)、参加料送金内訳書(別紙2)

○ 送付先

〒292-0041 千葉県木更津市清見台東2-11-1 木更津工業高等専門学校 学生課学生支援係

TEL : 0438-30-4038 FAX : 0438-98-5403

- 2) 電子データによる提出：R6_高専番号【高専名】出場選手エントリー票 (Excel ファイル)

○送信先 agakusei@a.kisarazu.ac.jp

9. 全国高専大会出場権について

- 1) 個人種目に関して、男子種目（400mH、3000mSC およびリレーを除く）は上位3名が、女子種目（100m、800m、走幅跳、砲丸投）は上位2名が全国大会の出場権を得る。辞退する場合はその日のうちに、坂田陸上競技専門部委員長（木更津高専）まで申し出ること。
- 2) 男子4×100mR と4×400mR については、上位2チームが出場権を得る。また、これ以外のチームの中で有効期間内における公認記録が全国ランキング上位8チームも出場権を得る。
- 3) 次のランキング種目については、参加標準記録突破者で、かつ、カッコ内の上場制限人数以内にある資格記録上位者（不出場者を除く）がエントリー可能となる。出場者（チーム）については、以下のような選出方法によって全国大会開催校が決定する。ランキング記録申請締切は、2024年7月30日（火）13時厳守のこと。8月1日（木）web上にランキングが公開される予定。

【男子】400mH（24名）：59秒00、3000mSC（16名）：10分30秒00

【女子】200m：28秒60、3000m：12分00秒00、100mH：17秒90、4×100mR：56秒00、

走高跳：1m40、円盤投：23m00、やり投：25m00 ※女子は各種目上位16名（チーム）とする。

- 4) 公認記録の有効期間について、2023年8月28日（月）から2024年7月30日（火）までとする。

10. 個人情報と肖像権の取り扱いについて

主催者は、個人情報に関する法令を遵守し、個人情報保護方針に基づき取り扱う。なお、取得した個人情報と大会の様子の写真等は、大会資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、認められたホームページでの公開、その他競技運営及び連絡等に利用する。大会参加者で、ホームページや報道等に競技中の結果や写真等を公表してほしくない者は、エントリー時に木更津高専学生課学生支援係まで申し出ること。

11. 来場について

- 1) 原則として、有観客で実施し、健康状態に不安がないものの来場に制限を設けない。なお、政府等の発令や会場管理者による制限、感染状況の拡大に基づく主催者の判断によっては、予告なく制限することもある。
- 2) 会場での行動は、運営方針または会場系の指示に従うこと。

12. その他

- 1) 参加申込までに日本高専陸上競技協会への登録を済ませること。
- 2) 出場する競技者・補助員以外は競技場内に立ち入らないこと。
- 3) ビデオ装置、音楽プレーヤー、トランシーバーやスマートフォン、その他の通信機能を備えた機器もしくは類似の機器、ヘッドフォン等は競技場内に持ち込んではいけない。
- 4) 競技場に商品名のついた衣類やバックを持ち込む場合は、日本陸上競技連盟の規定に従うこと。競技役員から指摘を受けた場合は、その指示に従うこと。（バック類のロゴは2ヶ所までとし、各面積は25cm²以内）
- 5) プログラムに訂正がある場合は、大会1日目の競技開始1時間前までに大会本部に申し出ること。
- 6) 練習および大会競技中に発生した傷害事故等については、主催者側で応急手当を行うが、その後の処置については一切責任を負わない。したがって、選手は健康保険証を持参すること。
- 7) 正面スタンドでのテント設営及び横断幕・のぼり等の掲示は禁止とする。バック・サイドスタンドについては、競技進行、観客の支障にならないよう配慮すること。競技役員から指摘を受けた場合は、その指示に従うこと。
- 8) 競技結果等は、競技場正面入り口付近の外に掲示する。雨天の場合は、競技場正面入り口内に掲示する。
- 9) 貴重品は各自、各校の責任をもって保管し、盗難・紛失等に十分注意すること。
- 10) 宿泊・お弁当については別途要項による。

各自が出したゴミは必ず持ち帰ること。競技場備え付けのゴミ箱や最寄り駅等に捨てないこと。